

会社	会社名	(株)デンソー		
概要	従業員数	38,493人	業種	輸送用機器

1. ねらい

長時間労働の常態化を抑制し、多様な人材の活躍を促進することは、会社が持続的に成長を図るためには不可欠であり、時代の変化に応じてワークライフバランスの充実や、心身の健康を実現していくことが必要だと考えています。

従業員一人ひとりが時間に対する意識を高め、行動に移していくことが大変重要であり、会社をあげて、従業員一人ひとりが、イキイキ・メリハリある働き方を実現できるよう取り組んで参ります。

2. 施策内容

○ メリハリのある働き方実践に向けた取り組み施策

- 本社（刈谷市）勤務のフレックス部門の約 13,000 人を対象に、2015 年 7 月～9 月の期間、朝型勤務を奨励する「Morning Shift」を試行。
- 「Morning Shift」では、従業員一人ひとりの柔軟な働き方を後押しするため、コアタイムを 1 時間短縮（コアタイム_10：10～14：25）し、定時（8：40）より 1 時間早く出社し、早く帰宅することを社員に呼び掛け、職場単位で業務の効率化促進や柔軟な働き方に関する話し合いを行います。今回の取り組みをきっかけに、一人ひとりが時間への意識を高め、限られた時間の中で高い成果を追求する働き方への変革を進めていきたいと考えています。
- また、期間中は食堂での朝食無料化、20 時以降の原則残業禁止などを実施します。今後、試行期間中の効果を検証したうえで、製作所や支社・支店への展開を検討予定です。
- なお、従来から、労働時間・負荷に対する定期的な労使の話し合いや、会社トップが定期的に労働時間を確認し、低減をフォローする等の取り組みを実施しています。今後も、継続して取り組んでいく予定です。

○ 多様な働き方を支える環境づくり

- フレックスタイム制度（1990 年～）や裁量労働制度（2011 年～）を導入。また、PC 会議や電子端末等を利用したモバイルツールを導入し、働く場所や時間の柔軟性を高め、多様な働き方に対応する環境づくりに取り組んでいます。

○ 育児支援制度

- 育児休職は最大で 3 年間、短時間勤務は最大で通算 4 年間、子が小学校を卒業するまで分割して取得可能です。また、子が小学校入学まで所定外労働の免除や小学校卒業まで時間外労働の制限する制度を利用することも可能です。
- 事業所内託児施設により、祝日の運営だけでなく、早朝や夜間も預入が可能。
- 育児期間中の従業員の在宅勤務制度により、子の看護の場合のみ、月 5 回まで終日在宅勤務を取得できます。

○ 様々な休暇・休業制度

- 本人・家族傷病時の有休休暇積立制度や 1 年間の介護有休制度が利用可能です。

○ 女性の活躍推進

- 継続的に女性の活躍推進を図り、2020 年までに女性管理職数を現在の 3 倍となる 100 名にすることを目標としております。